

第 149 回 地区内中小企業 景気動向調査結果

(2026年 1月 ~ 3月実績)

(2026年 4月 ~ 6月予想)

***** 目 次 *****

地区内データベース	1
全国 ・ 全道の概況	4
調査の概要	5
全業種総合	6
製造業	9
建設業	11
卸売業	13
小売業	15
サービス業	17
特別調査	19

地区内データベース

1. 人口・世帯数動向（令和8年3月末）

町 村 名	人 口			世 帯 数		
	人 数	前年同月比	3月末比	世 帯 数	前年同月比	3月末比
平 取 町	4,331	-46	-46	2,382	26	26
日 高 町	10,605	-157	-157	6,167	18	18
新 冠 町	4,908	-58	-58	2,822	20	20
新ひだか町	19,530	-355	-355	11,137	-11	-11
浦 河 町	10,873	-161	-161	6,572	12	12
様 似 町	3,639	-104	-104	1,990	-33	-33
え り も 町	3,873	-88	-88	1,932	-10	-10
広 尾 町	5,644	-151	-151	3,085	-20	-20
大 樹 町	5,122	-91	-91	2,794	-12	-12
日高・十勝地区合計	68,525	-1,211	-1,211	38,881	-10	-10
札 幌 市	1,952,700	-481	-481	1,125,002	8,699	8,699
江 別 市	117,363	-153	-153	59,952	336	336
石 狩 市	56,601	-353	-353	28,789	99	99
北 広 島 市	55,916	-407	-407	28,580	101	101
恵 庭 市	69,945	-180	-180	36,507	369	369
千 歳 市	96,592	89	-89	52,829	731	731
石狩地区合計	2,349,117	-1,485	-1,485	1,331,659	10,335	10,335
苫 小 牧 市	163,342	-1,472	-1,472	91,554	206	206
厚 真 町	4,203	-5	-5	2,131	36	36
む か わ 町	7,013	-149	-149	4,008	-36	-36
胆振地区合計	174,558	-1,626	-1,626	97,693	206	206
営業区域合計	2,592,200	-4,322	-4,322	1,468,233	10,531	10,531

（資料出所：各市町）

2. 企業倒産状況（令和8年1月～令和8年3月）

単位：件・百万円	件 数	負 債 金 額	前年同期比件数	前年同期比金額
苫小牧管内	2	57	1	18
（内・新冠町～えりも町）	0	0	0	0
北 海 道	62	11,367	6	4,671
全 国	2,662	367,837	205	-23,475

（資料出所：東京商工リサーチ）

3. 労働需給状況

令和 8 年 1 月

	浦 河 (人・倍)	全 道 (人・倍)	前年同月比(%・ポイント)		前月比(%・ポイント)	
			浦 河	全 道	浦 河	全 道
月間有効求人数	830	70,900	-13.99	-5.66	-6.00	-2.49
月間有効求職者数	523	80,286	-5.94	1.97	14.44	2.71
月間有効求人倍率	1.59	0.88	-0.15	-0.07	-0.34	-0.05

令和 8 年 2 月

月間有効求人数	940	72,667	-7.93	-5.93	13.25	2.49
月間有効求職者数	541	80,824	-0.73	0.87	3.44	0.67
月間有効求人倍率	1.74	0.90	-0.13	-0.06	0.15	0.02

令和 8 年 3 月

月間有効求人数	829	75,552	-9.89	-6.19	-11.81	3.97
月間有効求職者数	519	84,458	2.37	1.64	-4.07	4.50
月間有効求人倍率	1.60	0.89	-0.21	-0.08	-0.14	-0.01

(資料出所：厚生労働省 北海道労働局)

4. 町発注工事

令和 8 年 1 月

単位：件・百万円

	1 月		累 計		前年同月		前年同月累計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新ひだか町 ～ 広尾町	3	8	263	5,815	7	130	287	8,500

令和 8 年 2 月

	2 月		累 計		前年同月		前年同月累計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新ひだか町 ～ 広尾町	7	819	270	6,634	6	56	293	8,556

令和 8 年 3 月

	3 月		累 計		前年同月		前年同月累計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新ひだか町 ～ 広尾町	15	539	285	7,173	7	643	300	9,199

(資料出所：各町)

5. 建築確認申請

単位：件数

		件 数	前年同期比	前四半期比
当金庫管内 (新ひだか町～広尾町)	8/1～8/3月迄の累計	6	-1	-3
	7/4～8/3月迄の累計	37	-1	

(資料出所：各町)

6. 浦河町・新ひだか町静内 金融機関預金・貸出金残高（令和8年3月末現在）

単位：百万円・%

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	貸 出 金	前年同月比	前 月 比
190,638	2.37	0.49	62,652	0.79	4.71

(資料出所：浦河・静内金融協会)

7. 気象情報

令和8年1月中

	本 年			平年偏差・平年比		
	気 温 (°C)	降水量(mm)	日照時間	気 温 (°C)	降水量(%)	日照時間 (%)
浦 河	-2.8	45.0	136.8	-0.4	132.4	96.3
広 尾	-3.9	34.5	186.9	0.3	48.2	112.5

令和8年2月中

浦 河	0.0	14.0	168.5	2.1	48.4	104.8
広 尾	-0.7	34.0	176.1	3.2	56.8	108.5

令和8年3月中

浦 河	2.3	19.0	216.0	1.4	38.9	111.2
広 尾	1.7	128.5	203.5	1.6	135.1	109.3

(資料出所：国土交通省 気象庁)

全 国 ・ 全 道 の 概 況

信金中央金庫がまとめた全国信用金庫の窓口から見た中小企業の景況によると、2026年1～3月期（今期）の業況判断D. I. は△5.8、前期比3.4ポイント低下と、4四半期ぶりの小幅低下となった。収益面では、前年同期比売上額判断D. I. がプラス4.5、同収益判断D. I. が△3.6と、ともに小幅低下した。販売価格判断D. I. はプラス24.4と2四半期ぶりに低下した。人手過不足判断D. I. は△25.6と3四半期ぶりに人手不足感が若干緩和した。設備投資実施企業割合は20.8%と2四半期ぶりに上昇した。業種別の業況判断D. I. は、全6業種中、不動産を除く5業種で、地域別には全11地域中、首都圏と南九州を除く9地域で、それぞれ低下した。2026年4～6月期（来期）の予想業況判断D. I. は△3.7と、今期実績比2.1ポイントの改善を見込んでいる。業種別には、全6業種中、建設業と不動産を除く4業種で、また、地域別には、全11地域中、首都圏、四国、南九州を除く8地域で、それぞれ改善の見通しとなっている。

日本銀行札幌支店が4月1日発表した北海道金融経済概況によると、北海道の景気は、一部に弱めの動きがみられるが、緩やかに持ち直している。すなわち、公共投資は、高水準で推移している。個人消費は、物価上昇の影響を受けつつも、底堅く推移している。観光は、堅調に推移している。設備投資は、緩やかに増加している。輸出は、緩やかに増加している。住宅投資は、弱めの動きとなっている。生産は、一部に弱めの動きが引き続きみられるほか、鉄鋼で一時的な生産減が生じているものの、基調としては横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得情勢をみると、緩やかに改善している。

需要項目別動向

- 公共投資・・・高水準で推移している。
- 輸出・・・緩やかに増加している。
- 設備投資・・・緩やかに増加している。3月短観(北海道地区)における2025年度の設備投資は、前年を上回る計画となっている。2026年度の設備投資は、高水準ながら前年を下回る計画となっている。
- 個人消費・・・物価上昇の影響を受けつつも、底堅く推移している。百貨店、スーパー、コンビニエンスストアは、横ばい圏内の動きとなっている。ドラッグストアは、堅調に推移している。家電販売は、緩やかに持ち直している。乗用車販売は、横ばい圏内の動きとなっている。サービス消費は、一部に弱めの動きもみられるが、緩やかに増加している。
- 観光・・・堅調に推移している。
- 住宅投資・・・弱めの動きとなっている。新設住宅着工戸数をみると、持家、貸家は、弱めの動きとなっている。分譲は、下げ止まっている。
- 生産（鉱工業生産）・・・一部に弱めの動きが引き続きみられるほか、鉄鋼で一時的な生産減が生じているものの、基調としては横ばい圏内の動きとなっている。
- 雇用・所得情勢・・・緩やかに改善している。
- 物価・・・消費者物価（除く生鮮食品）の前年比は、2%台前半のプラスとなっている。
- 企業倒産・・・横ばい圏内の動きとなっている。